＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	地域優良住宅「晴れる家」
グループの名称	すまい守りネットワーク北信越
直近採択グループ番号	06-0161-0349

（グループ代表者）

代表者名	駒澤　茂	代表者印
代表者所属先	株式会社駒沢建工	
代表者所在地	石川県小松市今江町6丁目681番地	
代表者電話番号	0761-21-1289	

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社駒沢建工	
事務局担当者名	大屋　亜希子	印
事務局郵便番号	923-0964	
事務局所在地	石川県小松市今江町6丁目681番地	
事務局電話番号	0761-21-1289	
事務局FAX	0761-21-1246	
事務局担当者E-mail	minamiten@carrot-home.co.jp	

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	地域優良住宅「晴れる家」
２．グループの名称(必須)	すまい守りネットワーク北信越
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0161-0349
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	北陸・信越
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	駒澤　茂
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社駒沢建工
８．グループ代表者所在地(必須)	石川県小松市今江町6丁目681番地
９．グループ代表者電話番号(必須)	0761-21-1289
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社駒沢建工
１１．グループ事務局担当者名(必須)	大屋　亜希子
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	923-0964
１３．グループ事務局所在地(必須)	石川県小松市今江町6丁目681番地
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0761-21-1289
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0761-21-1246
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	minamiten@carrot-home.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	1	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	1	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	1	
Ⅵ．施工	5	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	石川県産材	石川県	県産材産地及び合法木材証明制度	1	国内
	富山県産材	富山県	富山県産木材製品証明	1	国内
	越後杉	新潟県	越後杉ブランド認証制度	1	国内
	福井県産材	福井県	県産材を活用した福井の住まい支援事業	1	国内
	長野県産材	長野県	信州木材認証制度	1	国内
	高知県産材	高知県	合法木材	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	棟	
			㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び床面積	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	基本的に平等数の配分をするが、交付申請の見通しがつかない場合は 配分を残すことがないように、配分棟数に対して交付申請をできる事業者に配分する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
17	Ⅰ － 1	かが森林組合		923-0181	石川県小松市長谷町ヨ244番地	0761-46-1341
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
17	Ⅱ － 2	木田源製材株式会社		923-1112	石川県能美市佐野町二101-1	0761-58-5300
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
17	Ⅲ － 2	木田源製材株式会社		923-1112	石川県能美市佐野町二101-1	0761-58-5300
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
16	Ⅳ － 6	有限会社アプト・シンコー		934-0094	富山県高岡市堀岡又新16	0766-82-6281
16	Ⅳ － 7	昭和住宅資材株式会社		930-0108	富山県富山市本郷字蒲池2453番地	076-434-2334
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
17	Ⅴ － 4	株式会社駒沢建工一級建築設計事務所		923-0964	石川県小松市今江町6-681	0761-21-1289	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							5	○	○
17	Ⅵ - 8	73352	有限会社アスワンホーム		921-8011	石川県金沢市入江2－26	076-2913-436		○
17	Ⅵ - 9	73241	株式会社駒沢建工		923-0964	石川県小松市今江町6－681	0761-21-1289	○	
16	Ⅵ - 10	72932	株式会社　すまいるほーむ		939-8015	富山県富山市中川原334	07-6421-1441	○	
17	Ⅵ - 15		株式会社和泉		924-0013	石川県白山市番匠町217-1	076-276-5800	○	
20	Ⅵ - 16	74206	柳屋建設株式会社		386-0012	長野県中央2－13－17	0268-24-3220	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
VI. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
17	VI - 8	73352	有限会社アスワンホーム	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	VI - 9	73241	株式会社駒沢建工	25 戸	26 戸	3 戸	4 戸	0 戸	1 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
16	VI - 10	72932	株式会社 すまいるほーむ	9 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	9 戸	4 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上		○	○
17	VI - 15		株式会社和泉	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	VI - 16	74206	柳屋建設株式会社	13 戸	12 戸	0 戸	1 戸	1 戸	2 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）地域優良住宅「晴れる家」	（地域型住宅供給対象地域）北陸・信越
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）すまい守りネットワーク北信越	（結成年）2015 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0161-0349	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	北信越地方は、北陸と信越で湿度の差が有るものの、冬場の寒さ対策が必須となる地域である。 当グループでは断熱性能を重視した地域型住宅を施工するものとする。 具体的には、長期優良住宅における「断熱等性能等級4」とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	湿度の高い富山、石川、福井県においては、湿度対策として基礎高を地面から400mm以上とする。 積雪地域においては冬場の屋根雪に配慮した設計を行う。 具体的には「雪留めの設置」「屋根勾配を3/10以上にする」「融雪機器の使用」のうち いずれかの処置を行う事とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	冬場の暗くなりがちな室内を明るくするために以下のデザインルールのうち最低1つを採用する。 ①リビングに吹抜け、もしくは高窓を採用する事で太陽の光を積極的に取り込む ②廊下等に地窓を採用する事で足元を明るくする ③光を反射するホワイト系のクロスをリビングに採用する事で部屋全体の明るさを保つ	◎
④ ①～③の背景	当グループの気候は沿岸部と内陸部とで分かれている。 沿岸部は年間を通じて晴天や快晴の日が少なく、全国平均に比べて日照時間が少ない。 また、冬場における寒さ及び積雪対策、湿度対策が必須となる地域である。 対する内陸部は冬場の湿度は少ないものの、年間を通して寒暖差が激しく寒さ対策、積雪対策は必須である。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない □ 行っている→	内容：	
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：共同購入によるコストダウンを行う。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：地域優良住宅「晴れる家」ゼロエネ仕様の作成を行う。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：建材・資材の購入先についてグループで指定を行い、価格の高騰にも対応できるような体制を整える。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：各構成員ごとに選任の担当者を置いてグループ間の連絡、及び事務手続き等がスムーズに行われるようにする。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：グループで購入する建材、資材について施工構成員が原価情報を持ち寄り、プランごとに原価検証を行う。これにより、グループ全体でコストダウン、合理化に向けた取り組みが行えるような体制を整えていく。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある →	内容：標準仕様書の作成、原価検証における情報収集及び情報発信を行う中心的な役割を担う。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある →	内容：長期優良住宅の施工基準とする。 ※高度省エネ型については認定申請は任意とします。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある →	内容：第三者機関立会いのもと、各施工構成員が現場検査を行う。 建設性能評価取得を推奨していく。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある →	内容：グループで共通の見積・積算ソフトを使用する事でルールの統一化を図る。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある →	内容：施工構成員を対象とした地域型住宅の現場見学会を行うことで施工技術の向上につなげる。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない ■ ある →	内容：働き方・休み方改善指標を確認する。労働時間や休暇取得の実態や、これに関連する自社の取組や制度を再確認するための指標であり、今後の対策を検討する際に活用することを目的に作成する	◎
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない ■ ある →	内容：資格取得者へ表彰する取組を行う	◎
	③ 社会保険への加入	□ ない ■ ある →	内容：正社員の社会保険の加入。社会保険の加入に関する下請指導ガイドラインを活用する	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない ■ ある →	内容：年間1度の定期的な健康診断及び長時間の労働により疲労の蓄積が認められる労働者に対し、その者の申出により医師による面接指導を行う	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）地域優良住宅「晴れる家」	（地域型住宅供給対象地域）北陸・信越
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）すまい守りネットワーク北信越	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0161-0349	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関の住宅履歴情報管理サービス利用して住宅履歴情報の管理を行う。（長寿命型）	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関の住宅履歴情報管理サービス利用して住宅履歴情報の管理を行う。（長寿命型）	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関に登録した住宅履歴情報について、登録をした事が分かる書類の控えをグループ事務局で保管する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループで共通の維持管理計画書の作成を行い点検時期について明記する。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：お客様に対してもメンテナンスに対する考えを理解していただくために、修繕積立保険加入か修繕積立に関する覚書を締結する。（長寿命型は必須）	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：維持管理計画書を事務局でも管理する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループで共通のお手入れガイドブック、お手入れツールを用意した上で、各社ごとに「お手入れ勉強会」を実施	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：各施工構成員でDIY体験会を実施する。実施内容はグループ事務局に報告し、他の構成員に普及していく。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：住まいのメンテナンス、リフォーム相談会等を各構成員ごとに実施する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：グループ事務局が委員会となり住宅履歴情報の管理を行う。同じく維持管理計画書についてもグループ事務局で管理を行う	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：各施工構成員に所属する職人についても情報登録の共有を行う。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：外部講師を招いてグループ内で勉強会を開催する。外部講師の指定はグループ事務局で行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：各申請の業務フローについてマニュアルを配布した上で説明会を行い、未経験工務店の実務担当者へ内容の落とし込みを行う。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で品質管理マニュアルを作成する。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：品質管理マニュアルの内容について研修を行う。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：グループ事務局が中心となり、各施工構成員ごとに地域型住宅供給予定計画の策定を行う。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：供給予定計画に基づきグループ全体の地域材の供給予測、資材の共同仕入による価格調整を行い、2年目、3年目以降も安定した地域型住宅の供給が行えるような体制を整える。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：施工構成員が策定した地域型住宅供給予定計画を用いる事で、各施工以外の構成員においても資材、地域材の確保をスムーズに行えるような体制を整えていく。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　3		今年度の参加目標人数　3	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　0		今年度の参加目標人数　3	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が施工構成員に毎月呼びかけを行い参加を促進する。	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）地域優良住宅「晴れる家」	（地域型住宅供給対象地域）北陸・信越
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）すまい守りネットワーク北信越	（結成年）2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0161-0349	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材に50%以上に地域材(合法木材含む)を使用する。 供給不足の発生や強度等を考慮した場合には合法木材の使用も可能とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	○
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　グループ事務局が中心となり、各原木業者と連携をとる事で在庫把握を行う。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　グループ事務局が中心となり、地域材価格に関する情報共有を行う。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（1畳換算）　100枚(目標) 暗くなりがちな和室に明るさを持たせるために明るい色合いの畳を提案する。	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数：　270坪(目標)	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数(3×6換算)　18枚(目標) クロスとの色合いを考えて和室全体が暗くならないよう襖の提案を行う。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数(3×6換算)　30枚(目標)　障子の提案を行う際は、 経年により和室が暗くならないようにリフォーム、DIY等を含めて提案を行う。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　職人交流会を開き、グループ全体で技術継承が出来るような体制を作っていく。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　施工構成員が中心となりOB客との交流を図る「お客様感謝祭」を開催する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　自然や街並みとの調和を考え、造園、外構工事の提案を積極的に行う。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 地域優良住宅「晴れる家」	（地域型住宅供給対象地域） 北陸・信越
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） すまい守りネットワーク北信越	（結成年） 2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0161-0349	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

当グループにおけるゼロエネルギー住宅については、地域区分を3～6地域と指定のうえ、断熱材やサッシでのUA値を抑え、設備面で省エネルギー性を高める事とする。

また、ランクアップ外皮について高性能な窓及び断熱材を採用し、付加断熱なくランクアップ外皮の数値を超えた数値になることを確認でき、実績をつくることで、
ノウハウと住まい手の声をグループ全体へつなげていくこととする。
※詳細については様式5-1に記載する。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。